

平成28年度事業報告

I 事業実施概要

本会は、健康でたくましい県民の育成を図るため、県民総スポーツならびに競技力向上を目指して積極的に諸事業を実施した。

2018年に開催する「福井しあわせ元気国体」に向けて、国体直前の強化練習会や冬期間における遠征等の競技力向上対策に取り組んできた。岩手国体では、一部競技の不振等もありながらも、過去最高得点となる1,052.5点を獲得したが、天皇杯18位と、目標の天皇杯10位台前半に及ばなかった。

また、長野冬季国体では、冬季競技として過去最高の28点を獲得し、スキー競技では競技別天皇杯順位9位、冬季の総合で23位と躍進した。

本会としては、競技力の向上を進めるため、競技団体代表者との意見交換も行いながら、県体協、県競技力向上対策本部委員会、競技団体が一体となって、選手確保を含めた競技力向上対策を推進した。

II 事業内容

1 競技力向上事業

「福井県競技力向上基本計画」に基づき、積極的かつ効果的な事業展開を図った。

	事業名	内容
①	競技力向上対策事業	(1) 国民体育大会、各種全国大会に向けた競技力の向上 ・ 国体強化対策事業 41 競技 ・ プレ強化事業 21 競技 (652.5点) (2) ジュニアアスリートの一貫した指導 ・ ジュニア育成強化事業 40 競技 (3) 福井しあわせ元気国体に向けた競技力向上対策事業 ・ 高校生トップアスリート確保事業 89名 (18 競技) ・ ふくいナショナルアスリートマルチサポート事業 47名 (スーパーアスリート 35名、ナショナルアスリート 12名) ・ 特別強化コーチ配置事業 43名 (21 競技) ・ 専門トレーナー派遣事業 33 競技 ・ 指定競技チーム力向上事業 26 競技 ・ 「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業 27 競技 ・ ふるさと選手支援事業 北信越国体 46名、本国体 48名
②	積善会 少年スポーツ 振興事業	少年スポーツの振興 ・ ジュニアアスリートサポート事業 13名 (5 競技)

③	関係会議等 開催事業	(1) 福井県競技力向上対策本部委員会 平成28年4月22日 県庁 " 8月1日 県国際交流会館 " 11月2日 ザ・グラン ユアーズフクイ
		(2) 国体壮行式 〈早期開催〉平成28年9月2日 県立武道館 〈中心会期〉 " 9月21日 フェニックス・プラザ 〈冬季大会〉平成29年1月13日 フェニックス・プラザ
		(3) 国体結果検討会 平成28年11月2日 ザ・グラン ユアーズフクイ
		(4) 競技力向上個別検討会（ヒアリング） 平成28年7月、9月、10月、平成29年3月
		(5) 加盟団体理事長会議 平成29年3月15日 ユー・アイふくい

2 国体等派遣事業

①国体派遣事業

大会名	会期	開催地	選手団
第71回 国民体育大会	〈中心会期〉 平成28年10月1日～11日 〈早期開催〉 平成28年9月4日～11日	岩手県	509名
第72回 国民体育大会冬季大会 スケート競技会	平成29年1月27日～31日	長野県	59名
第72回 国民体育大会冬季大会 スキー競技会	平成29年2月14日～17日	長野県	

②北信越国体派遣事業

大会名	会期	開催地	選手団
第37回 北信越国民体育大会	〈中心会期〉 平成28年8月26日～28日 〈早期開催〉 平成28年5月7日～	長野県	704名

3 スポーツ医・科学関係事業

	事業名	内容
①	医・科学活用 推進事業	<p>国体候補選手、成年・ジュニア指定選手を対象に、スポーツ医・科学の研究成果を取り入れた計画的な練習やトレーニングの導入、栄養管理、傷害予防、メンタルトレーニング、リハビリ等の医・科学サポートの実践を通して競技力向上を図った。</p> <p>(1) メディカルチェック・フィットネスチェック アンケート郵送：配付1, 002名 回収655名(65%) 専属AT/PT・APT回収：配布573 回収573(100%) 2次検診：対象者87名 受診者17競技32名(37%)</p> <p>(2) 国民体育大会帯同サポート 北信越国体(13名)、本国体(18名)、冬季国体(2名)</p> <p>(3) 第5回福井県スポーツ医科学研究大会 平成28年11月27日 福井商工会議所 144名参加</p>
②	研修会等 開催事業	<p>国体選手を中心にドーピング防止教育・啓発活動を実施し、健全なスポーツ活動の普及啓発を図った。</p> <p>(1) アンチ・ドーピング講習会 2回 約450名 (2) アンチ・ドーピングガイドブック配布 650部 (3) アンチ・ドーピング出前講習会 13競技 約653名</p>

4 1県民1スポーツ推進事業

①県民スポーツ祭開催事業

大会名	開催地	大会期日	参加者総数
16県民スポーツ祭	県下一円	平成28年4月～平成29年2月 総合開会式：平成28年6月18日	45,503名

②スポーツ体験事業

・「1県民1スポーツ」の理念を推進

区分	開催地	開催期日
みんなでスポーツフェスタ	福井市体育館	平成28年6月18日
国体実行委員会イベント ・スポーツ体験ブース	サンドーム	平成28年12月23日～24日
冬季ファミリースポーツ フェスタ	丸岡体育館 他	平成29年2月11日

5 関係団体育成事業

	事業名	内容
①	社会体育振興事業	本会加盟の17市町体育協会・48競技団体が県下各地域、各競技・種目毎に行うスポーツ普及振興事業に対して助成を行った。
②	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業	クラブ育成アドバイザーを配置し、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を推進している。 設立クラブ数 26クラブ
③	スポーツ指導者協議会育成事業	福井県スポーツ指導者協議会の育成・強化および日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上・活動促進を図るため、福井県スポーツ指導者協議会に対し助成を行った。 スポーツ指導者協議会 会員2,053名

6 スポーツ指導者育成事業

	事業名	内容
①	指導者養成講習会事業	日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づき、指導者の公認資格取得をすすめ、県内各地のスポーツ指導現場で活躍できる指導者を養成した。 指導員養成講習会 2競技 (1) バドミントン 平成28年7月～12月(6日間) 3名 (2) バスケットボール // 10月～12月(5日間) 3名
②	指導者研修会事業	県内における日本体育協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進および指導者の連帯感を深めるために、スポーツ指導者研修会を開催した。(参加者333名) (1) 平成28年11月27日(日) 19名 (2) 平成29年2月26日(日) 314名

7 スポーツ少年団育成事業

平成28年度は、521団、団員10,388名、指導者2,684名が登録され、青少年の健全育成に大きく貢献している。

主な事業として、県スポーツ少年大会の開催をはじめ、指導者の養成と資質向上ならびに母集団の組織整備等を推進した。

	事業名	内容	備考
①	第43回日独スポーツ少年団同時交流(受入)	スポーツ活動を中心に、相互の文化・習慣等に触れる交流・研修により、参加者の国際性の高揚と両国の親善を図った。 平成28年7月26日～30日 小浜市	ドイツ団 指導者 1名 団員 11名 通訳 1名

②	第52回 福井県スポーツ 少年大会	県下のスポーツ少年団員が一堂に集まり、スポーツ活動を通じて団員相互の交流を深める等を目的として、敦賀市、美浜町、若狭町において開催（県民スポーツ祭の小学生の部）した。 開催日 平成28年8月28日 開催競技 5競技 サッカー、ミニバスケットボール、卓球、バドミントン、国体ダンス	参加者 団員 1,225名 指導者 446名 参加チーム数 92チーム
③	指導者および育成母集団研修会 兼 認定育成員 研修会	スポーツ少年団指導者および団員保護者・スポーツ少年団認定育成員を対象とした研修会を開催した。 期日：平成28年9月24日 場所：勝山市体育館「ジオアリーナ」	参加者 110名
④	スポーツリーダー養成講習会 兼 スポーツ少年団認定員講習会	地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するスポーツリーダーの養成とスポーツ少年団認定員の養成を図った。 (1)平成28年10月22日～23日 福井市 (2) 〃 10月29日～30日 越前市 (3) 〃 11月5日～6日 あわら市 (4) 〃 11月19日～20日 若狭町 (5) 〃 11月26日～27日 大野市	参加者 236名
⑤	全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として、福井市、永平寺町、あわら市、坂井市において開催した。	女子 48チーム 男子 10チーム

8 広報・情報提供事業

	事業名	内容
①	広報普及活動 事業	国際大会や国民体育大会等における本県選手の活躍および各種表彰等について、タイムリーな広報活動に努めた。 体協ニュース 1,500部×4回
②	スポーツ情報 公開事業	公式ホームページにより各種情報を公表した。 (1) 組織、事業概要等 (2) 国体等のタイムリーな結果報告

9 国際交流事業

日本と中国、日本と韓国の青少年および成人によるスポーツ交流を通して、各国の相互理解を深め、友好親善とスポーツの振興を図った。

①日韓スポーツ交流事業

事業名	期間	参加人数
日韓ソフトテニス交流事業 (受入)	平成28年12月16日～20日	韓国団15名

10 表彰事業

本県のスポーツ振興に著しく貢献したものを表彰した。

	表彰名	対象者	受賞数
①	体育功労者賞	本会または加盟団体の発展のために長年尽力し、功績が顕著な個人	31名
②	優秀選手賞	福井県民または本会加盟団体登録者および県内高等学校出身の大学生であり、全国大会ならびに国際大会で優秀な成績を収めた者	180名
③	優秀指導者賞	前項②の優秀選手を育成した指導者	5名
④	国民体育大会賞	その年の国体で天皇杯および皇后杯得点に貢献した競技団体、監督、選手	団体12団体 個人202名
⑤	特別表彰	本県のスポーツ振興に長年にわたって尽力し、特に顕著な功績を残した個人、団体	個人11名 団体1団体

11 その他

①全国大会ならびに各種ブロック大会の後援

②安全管理の強化の取り組み

- ・国民体育大会参加者傷害補償制度への加入促進
- ・加盟団体の賠償責任保険への加入促進
- ・スポーツ安全保険への加入促進

区分	団体員数	内 Web 加入数	対象団体
A1・AW	31,917	15,325	中学生以下の子ども
A2	3,638	1,174	高校生以上の文化活動団体
B	4,697	553	老人などのクラブ
C	18,751	7,050	高校生以上のスポーツ活動団体
D	0	0	危険度の高いスポーツ活動団体
短期スポーツ教室	213	213	
合計	59,216	24,315	

